

海老名市 平成 28 年度当初予算概要

前を見て進む 海老名 ～健全財政の維持～

予 算 規 模

予 算 総 額

○642億6,100万円(前年度比 14億6,700万円、2.2%減)

- ・一般会計 384億7,000万円(前年度比14億3,200万円、3.6%減)
- ・特別会計 257億9,100万円(前年度比3,500万円、0.1%減)

※一般会計の予算規模は、2年連続で減少しましたが、過去4番目となりました。

一般会計と特別会計を加えた予算総額は、過去3番目の予算規模となりました。



歳 入 (一 般 会 計)

○市税の増加 221億3,900万円(前年度比7億5,100万円、3.5%増)

- ・個人市民税 85億7,300万円(前年度比1億8,900万円、2.3%増)
- ・法人市民税 13億9,400万円(前年度比1億1,700万円、7.7%減)
- ・固定資産税 98億4,200万円(前年度比6億4,500万円、7.0%増)

○市債の減少 市債 18億1,900万円(前年度比11億5,900万円、38.9%減)

○普通交付税 市税の増加などから、普通交付税は計上していません。

歳 出 (一 般 会 計)

○義務的経費の増加 194億2,800万円(前年度比5億2,600万円、2.8%増加)

- ・人件費: 72億7,400万円(前年度比2億700万円、2.9%増加)
- ・扶助費: 93億9,600万円(前年度比2億8,000万円、3.1%増加)
- ・公債費: 27億5,800万円(前年度比4,000万円、1.5%増加)

○普通建設事業費の減少 44億900万円(前年度比10億6,600万円、19.5%減少)

かがやき持続総合戦略事業

「海老名市かがやき持続総合戦略」は、4つの基本目標により構成されています。

平成28年度は、「かがやき持続総合戦略元年」となり、平成31年度まで「まち・ひと・しごとの好循環」に結びつけるため、多くの事業を推進してまいります。



基本目標

1

若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 母子保健コーディネーターの配置 306万円（新規）
- 子育ての「年齢別サロン」、「移動サロン」の拡大 2,112万円（拡充）
- 子ども医療費助成の継続 5億5,240万円（継続）
- 学童保育支援事業の充実 1億5,600万円（拡充）



基本目標

2

まちのかがやきを持続する拠点性を高める

- 公共施設再編計画の策定 805万円（継続）
- 駅前施設整備の推進 973万円（拡充）



基本目標

3

元気な産業活動を支えるまちの基盤づくり

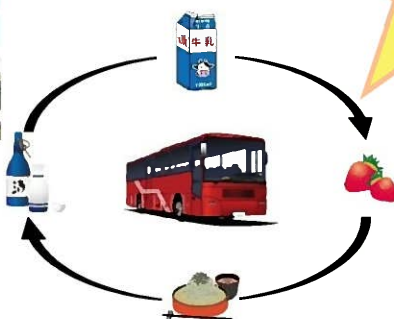
- 地域営農活動の促進 7,174万円（拡充）
- 企業立地の促進 1,104万円（拡充）

基本目標

4

まちの魅力向上とシティセールスの推進

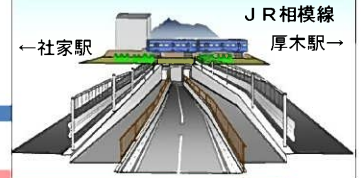
- にぎわい振興事業の推進 902万円（拡充）
- シティプロモーションの推進 514万円（新規）



海老名駅東西一体のまちづくり

- 海老名駅西口地区道路整備の推進 15億4,524万円（継続）
- 相模鉄道海老名駅の駅舎建替え 1億7,372万円（継続）
- さがみ縦貫道路海老名IC関連道路整備の推進 11億9,342万円（継続）
- 厚木駅周辺の市街地再開発 908万円（継続）
- 工業系新市街地整備の促進 1,705万円（継続）

市道53号線バイパス整備のイメージ



将来を担う子どもたちへのまちづくり



- 民間保育所施設整備への助成 1億3,713万円（継続）
- 紙オムツ支給事業の継続 1,277万円（継続）
- 予防接種等モバイルサービスの実施 243万円（新規）
- 小中学校図書充実及び図書館ネットワークの研究 2,300万円（拡充）
- 特別支援教育充実事業の充実 8,857万円（継続）



誰もが安心して暮らせるまちづくり

- グループホーム開設に向けた助成 4,318万円（継続）
- 生活支援体制整備事業の実施 2,579万円（新規/介護事業特別会計）
- 障がい福祉サービスの充実 21億1,866万円（継続）



安心・安全なまちづくり

- 防犯カメラの設置 453万円（新規）
- 住宅耐震改修事業の充実 3,374万円（継続）
- 消防団の充実強化の推進 100万円（拡充）
- 防災井戸の設置など地域防災力の強化 705万円（新規）



地域経済の活性化、地域力アップのまちづくり

- 都市農業などの促進 963万円（新規）
- 自治会集会所の建て替え 1,650万円（継続）

海老名産農産物直売イベントの様子



自然と環境にやさしいまちづくり

- 省エネルギー施設などの導入に対する助成 2,461万円（継続）
- 資源化センター建て替えに向けて 322万円（新規）
- ごみの減量化、資源化に向けて 358万円（継続）



生ごみ処理機

心ふれあうスポーツ・文化のまちづくり



- 文化会館や各スポーツ施設の管理運営の充実 7億2,551万円（継続）
- 東京オリンピック・パラリンピック強化指定選手への支援 40万円（新規）
- 中野公園管理棟の建設 5,085万円（新規）
- 浅井の水（井）の整備 220万円（新規）



浅井の水（井）



健全財政を維持し、持続可能な都市経営によるまちづくり

- ふるさと納税に対する返礼品の開始 540万円（新規）
- 広域連携の研究の推進
- 第6次海老名市行政改革大綱の断行



市債及び基金残高の状況

○市債残高は417億1,700万円（前年度比8億8,400万円、2.1%の減）、基金残高は60億3,000万円（前年度比6,300万円、1.0%の減）となる見込みです。

（単位：千円）

区分	平成26年度末	平成27年度末	増減額	平成28年度末	増減額
市債残高	40,071,382	42,601,115	2,529,733	41,717,288	△ 883,827
一般会計分	25,970,348	28,531,164	2,560,816	27,972,453	△ 558,711
下水道事業特別会計分	14,101,034	14,069,951	△ 31,083	13,744,835	△ 325,116
基金残高	5,281,962	6,093,099	811,137	6,029,986	△ 63,113
財政調整基金	2,536,443	2,644,920	108,477	2,649,972	5,052
新まちづくり基金	1,693,983	1,467,855	△ 226,128	1,440,427	△ 27,428
公共施設等あんしん基金	674,835	1,565,164	890,329	1,567,739	2,575
その他基金	376,701	415,160	38,459	371,848	△ 43,312

注：特別会計で管理する基金は除いております。